

(令和6) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書 (室 町) 児 童 館

子ども育成機能	活動名	実施回数	6											内 容	成 果 と 課 題		
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア			合計				
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人					
基 本 活 動	てらこやひろまち	101		1	4754	1	1081						5837	学校の宿題をメインに学習に取り組み、学習習慣を身に付ける。	学習に積極的に取り組んでいる児童が増えてきた		
	てらこやしんまち	101			3082		772						3854				
	フラフープ&ダンスクラブ	19		114	31	55	12	1					213	フラフープの技を磨いたり、クラブ内の仲間と一緒に音楽に合わせて演出を考えたりする。	高学年を中心に主体的に活動できていた。		
	将棋クラブ	19		108	20	29						3	15	駒の動かし方から学び、将棋の上達を目指す。	より意欲的な子の上達がよく見られ、保護者とも協力して熱量を持って取り組めた。		
	アート&ハンドメイドクラブ	19		42	49	34	9						134	様々な技法を学び、表現の幅を広げる。	年間を通して様々な技法で作品を作り、ゆめフェス、クラブ発表会で作品を披露できた。		
	きりえクラブ	19	1	95	72	39	1	1	1					210	カッターの持ち方・使い方を学びながら、切り絵を楽しむ。	継続して取り組んでいる子は上達が著しく、細かい作品を作り上げていた。	
	お手玉・けん玉クラブ	88		54	672	1	92							819	けん玉やお手玉の技を磨いたり、回数を職員に数えてもらったりして、意欲的にけん玉・お手玉に取り組んだ。	記録会の順位の熱量もあり、ゆめフェスやクラブ発表会で発表への意識も出てきた。	
	卓球ひろば	4	1	2	28	4	10					1		46	異年齢が集まり卓球を気軽に楽しむ。	卓球ができることを楽しみに土曜日の自由来館があった。	
	ピリーゼミ	3		134		26	3					2	43	208	同志社大学のゼミの学生による、国際理解を促す取り組みや環境問題への理解を促す取り組みなどをあそびを通して学ぶ。	活動前後にミーティングを行うことで、内容を充実させることができた。	
	小谷ゼミ	7		154		32							52	238			
	奥井ゼミ	3	1	2	76		11						33	4	127		
	その他学生発表	2			21	1	5						3	30	新たに交流が始まったゼミのドローン操作体験や、英語での絵本の読み聞かせを実施した。	単発ではなく継続的に交流が続けられるよう同志社大学地域推進室に呼びかけたい。	
	非常勤職員発表	2			75		10							80	児童館の非常勤職員に海外での体験を話してもらった。	こどもたちは興味津々だった。今後も海外の文化に触れる機会を作りたい。	
	おばけやしき実行委員会	9		1	35	26	6	1						69	おばけやしき開催に向けて、高学年を中心とした実行委員会で話し合い・制作を行う。	楽しんでもらえるイベントにするため、職員と相談しながらアイデアを出し合えた。	
	おばけやしき	1	14	21	11	9	2					38		95	実行委員が中心となって設営・運営し、来館者を楽しませる	参加者が楽しむ姿がたくさん見られた。暗幕の使用法や空調も考慮する必要があった。	
	ゆめのこフェスタリハ	8		4	134	2	31	2						173	ステージ発表に向けてのリハーサル（お手玉・けん玉、司会、手話、フラフープ&ダンス）中学生コーナー打合わせ	発表の流れや不安な部分を確認することができた。	
	ゆめのこフェスタ	1	47	82	13	34	3	5	183	71	12	6	456	児童館の一大イベントとして、ステージ発表（学童クラブの手話歌・乳幼児クラブのダンス・ヒーローショー）、上京中の吹奏楽部の演奏、あそびのコーナーを企画した。	中学生や地域の方にコーナーを担当していただき、多くの児童、保護者、地域の方にご参加いただいた。		
	クリスマスお楽しみ会	1	51		84		19					7		161	個人やグループで特異なことを発表したり、招待した保育園児との交流を楽しんだ。	ネットワーク内の保育園に来ていただき、盛大なイベントになった。得意発表は時間の管理が必要。	
	ドッジボール練習会	1		1	22		4							27	ドッジボールフェスティバルに向けて、ルール確認やチームの確認をし、試合の練習をする。	当日の動きやチームの確認ができた。	
	ドッジボールフェスティバル	1		2	36	2	6							46	第1ブロックの取組。ドッジボールを通して同心児童館、上京児童館分室と交流した。	今年は分散開催となったが、総当たりで試合をすることができた。楽しみながら交流することができた。	
クラブ発表会	1		1	94	3	18					7		1	124	修了式の中で一年間の総まとめの発表をする。	ステージ発表があるクラブは、新しい演目に挑戦し、文化系クラブも一年の成果を作品として発表することができた。	
合 計	410	115	818	9309	298	2095	10	242	71	143	26	13119					
推 進 活 動	合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
子 ど も 育 成 機 能	合 計	410	115	818	9309	298	2095	10	242	71	143	26	13119				

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

(令和6) 年度 児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書 (室 町) 児 童 館

庭	活動名	実施回数	参 加 人 数										内 容	成 果 と 課 題				
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生	大人	ボランティア					合計			
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中学生	大学生	大人						
	ひなたぼっこ	40	309	0	0	0	0			313		2		624	児童館職員による、設定保育を開催。季節の工作、運動、音楽リズム、感触あそび、歌、手遊び、誕生会などのプログラムに参加する。	月齢や発達に応じてクラス間の移動を可能にしたことで、発達に応じた活動を実施することができ、利用者の満足度が増した。		
	ぼかぼかくらぶ	36	285	0	0	0	0			309	5			599				
	さんさんくらぶ	39	177	1	0	0	0			181	5			364				
	あそびのひろば	26	91	0	0	0	0			93				184			ゆったりとした雰囲気の中で、自由に過ごすことで、地域の乳幼児親子の交流の場であり、子育ての情報交換の場となっている。	
	のびのびイングリッシュ	16	100	1	0	0	0			114				215			大学講師を招き、1歳～2歳と2歳児以上の幼児を対象に2クラス開催。英語の歌や手遊びなどを通して自然と英語が身についていく。	英語の発音が自然と身に付き親子で楽しむことができた。
	おひさまにこにこ広場	11	109	0	0	0	0			136		1		246			はぐくみ室や、地域の講師を招いて年間11回の連続講座	リズムや絵本の読み聞かせなどはキャンセル待ちが出るほど人気があった。内容によって参加者の数にばらつきがあったので、内容については今後も検討していきたい。
	ランチタイム	7	32	0	0	0	0			35				67			児童館の遊戯室を開放し、昼食を食べながら交流できる場として活用する。	乳幼児クラブ終了後や、のびのびEnglish開催日などに参加者が多くあり、昼食を食べながら会話も弾み、乳幼児親子の憩いの場となっている。
	合 計	175	1103	2	0	0	0			1181	10	2	1	2299				
	(3)子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等		件数			
乳児 幼児		31	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他				32	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他			30 1 1	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他						
小1～3年(自由来館)			1															
小1～3年(学童)																		
小4～6年(自由来館)																		
小4～6年(学童)																		
中学生																		
高校生																		
件数 計		32	-				32	-				-						
	(4)子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題							
	推進活動	活動名	実施回数	活 動 内 容				成 果 と 課 題										
		(5)子育てと健全育成に関する啓発活動																

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動](2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

(令和6) 年度

児 童 館 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(室 町) 児 童 館

地域福祉	基	活動名	実施回数	主 催	参 加 人 数						連携団体	成果と課題		
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生			大人	合 計
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
		ドリームチルドレン	2	室町児童館 西陣児童館 上京児童館	34	0	0	0	0	0	38	72	上京区役所 西陣児童館 上京児童館	産後間もない保護者が地域の方と親睦を深め、地域の子育て情報や、環境を知ること、子育てを支援する体制が整いつつある。
		ほっこりにこにこトークン	1	室町児童館	6	0	0	0	0	0	22	28	上京こどもはぐくみネットワーク	乳幼児の育児をする保護者同志が子育ての悩みや楽しさを共有し、親睦を深めることができた。
		中高生世代と赤ちゃんの交流事業	1	同志社女子中学校	15	0	0	0	0	0	15	30	西陣児童館 上京児童館 同心児童館	赤ちゃんと母親に出会い、触れ合うという実体験から、育児の大変さ、可愛さや嬉しかった経験を聞くことで、中学生に赤ちゃんに対する愛着の感情を育み、将来の育児不安の解消につながっている。
		ふれあいトークン	1	室町児童館	7	0	0	0	0	0	22	29	上京こどもはぐくみネットワーク	地域の方とお母さん方が子育てについて語れた。いろんな機関があることに気づいてもらうことができた。
		合 計		—	62	0	0	0	0	0	97	159		
地域福祉	本	活 動 内 容				活 動 人 数				成 果 と 課 題				
		様々な大学との連携事業				中高生	大学生	大 人	合 計	同志社大学が近くにあり、学生が研究内容を地域に還元する場としてよい関係を築いている。特にピリゼミと小谷ゼミは年間を通して実施し、活動前に事前に打合せをして、実施内容が充実し、さらに学びが深まるようにしている。				
		・ピリゼミ				3	43	2	48					
		・小谷ゼミ					38		38					
		・奥井ゼミ					33	4	37					
		・石田ゼミ(ドローン)					2		2					
合 計				3	108	6	117							
地域福祉	機	連 携 団 体		連 携 内 容				成 果 と 課 題						
		老人会 社会福祉協議会 市政協委員会		9月21日(土) 敬老の集い				室町学区にお住まいのお年寄りにメッセージを書いてプレゼントしたり代表の子が「集い」で挨拶をしたりして敬老の日をお祝いした。子どもたちにとってはお年寄りについて感謝の念を持ったことと地域に児童館のことを大きくアピールできたことが成果である。						
		(3)地域との連携を促進する活動 室町学区民生児童委員会(主任児童委員) こぐま白雲北保育園 心月保育園 鶴山保育所(オブザーバー) 上京区子どもはぐくみ室(オブザーバー)		室町学区子育てネットワーク				年間3回、地域における子育て支援についての情報交換をおこなっている。また、お互いの年間行事を交換して参観し合うことも始めてきた。今年度、就学前に児童館から各園に出向いたり、クリスマス会に園児を招いたりする中で、園での子どもたちの様子をつかむことができた。						

地	基本活動	(4) 児童館を支える地域組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議/取組頻度	議題/取組内容	成果と課題
			京都市室町児童館運営協力会		<ul style="list-style-type: none"> ・室町市政協力委員会 ・室町民生児童委員会 ・室町社会福祉協議会 ・室町少年補導協議会 ・室町体育振興会 ・室町老人クラブ連合会 ・室町女性会 ・室町小学校PTA ・烏丸小学校PTA ・京都市室町小学校 ・京都市烏丸中学校 		年に1～2回程度	<ul style="list-style-type: none"> ・活動報告 ・活動支援要請 ・地域の情報交換 ・児童アンケートの分析 	開館より28年間、継続的に支援してもらっている。ご意見をいただいたり、地域資源を紹介してもらったりしている。
城	福祉促進	(5) 地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的		提供先(団体・機関等)		成果と課題
			<ul style="list-style-type: none"> ・和室 ・遊戯室 ・印刷機の貸し出し ・机や椅子の貸し出し ・湯沸し器の貸し出し ・トイレの貸し出し 		<ul style="list-style-type: none"> ・町内会の打ち合わせ ・地藏盆の打ち合わせ ・市政協力委員引継ぎ 		<ul style="list-style-type: none"> ・町内会(仲之町・相国寺西門前北部町・下柳原南半町・裏風呂町・上柳原町・相国寺北門前中ノ町・下柳町北半町) ・室町老人クラブ連合会 ・室町体育振興会 		<ul style="list-style-type: none"> ・地域との関係が深まる。 ・使用許可書の定着、地域の窓口も固定。 ・使用時間も閉館後からお願いし、ダブルブッキング等もなかった。 ・共生のまちづくりが進んでいる。
能	推進活動	(6) 地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題	

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	おたより ・むろまちじどうかんだより (各行事等のお知らせ)	月1回	児童とその保護者(家庭)及び 地域住民・地域連携団体 地域の学校、運営協力会 同法人内児童館・ブロック内児 童館、学童保育所 幼児さんの家庭・地域住民	・館にて配布。 ・協会・ブロック施設長会へ持参 ・地域の赤ちゃん訪問で配布 ・さくらdaysにて配信 ・地域の小学校で全家庭に配布	・その月の行事予定 ・幼児クラブの活動内容 ・児童館事業のお知らせ	小学生対象のものを表面、乳幼児対象のものを裏面でまとめることで、内容を見やすくした。HPにもPDFで載せることによって、普段来館する人以外にもおたよりを見ていただけ、来館するきっかけづくりにもなっている。
	ポスター イベント等のお知らせ	イベント毎	イベント対象者 (乳幼児さんとその保護者、 小学生など) 各学校	児童館前の掲示板 2階踊り場の掲示板 学校にて掲示していただく さくらdaysにて案内を配信	イベントの日程や内容、申込方法など	イベントが開催される毎に掲示板を使って、ポスターの掲示をした。カラーにする、子どもが企画するイベントであればポスターの作成をする等目に留まりやすいものになるよう、工夫した。児童館前の掲示板を利用すると、通りがかりの人が足を止めてみてくれたり、興味深げにしている人もおり、参加者を増やすきっかけになっている。
	ホームページでの広報	月1回	学童クラブ登録児童の保護者 乳幼児クラブ登録の保護者 その他インターネットを利用 する子育て家庭	児童館学童連盟ホームページ 京都社会福祉協会ホームページ	月ごとのお便り 各イベントの詳細	「休会届」などの各種必要な書類などを手軽にダウンロードして利用してもらっていた。アクセスカウンターがないので、保護者がどれぐらいの頻度で利用しているかは不明だが手ごたえは感じている。
	インスタグラム	月数回	乳幼児クラブ登録の保護者 学童クラブ登録児童の保護者 その他インターネットを利用 する子育て家庭	インスタグラムへの投稿 アカウントポスターの制作 ・掲示	児童館や学童クラブでの取り組みの様子を掲載する 申込制の児童館事業の広報	徐々にフォロワー数が増えており、閲覧者が増加していることがうかがえる。今後も更新を続けることで、新規利用家庭の増加、児童館・学童クラブ事業への関心を高めてもらいたい